

令和 7 年度

一般会計補正予算（第 7 号）の概要

令和 8 年 3 月議会提出

総務部財政課

令和7年度一般会計補正予算（第7号）の概要等

1 令和7年度一般会計補正予算（第7号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を的確に分析し、令和7年度末までの必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

【歳入】

- ・ 収入状況と予算が乖離している予算の補正

【歳出】

- ・ 事業費の確定により、明らかに不用額となる予算の補正
- ・ 国の補正予算などにより、年度途中で実施に踏み込む正当な事由がある事業の補正
- ・ 市民の安全性確保や利便性確保のため、緊急を要する事業等であって、既決予算を超える部分の補正
- ・ 翌年度当初からの事業実施のため、令和7年度中に対応が必要となる経費の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額 $\Delta 2$ 億 5, 1 0 0 万円

補正前の予算額 5 4 6 億 5, 2 0 0 万円

補正後の予算額 5 4 4 億 1 0 0 万円

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
$\Delta 251,000$	$\Delta 213,433$	$\Delta 158,400$	$\Delta 2,436$	123,269

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	補正額	補正後の額	充当先事業	主 な 内 容
地方交付税						
1	15	普通交付税	5 億9,494万 2 千円	120億7,409万 5 千円	一般財源	国の再算定による増額
分担金及び負担金						
2	15	団体営土地改良事業分担金	250万円	250万円	団体営土地改良事業	国の補正予算に伴い実施する事業に係る地元分担金の増額
使用料及び手数料						
3	15	霊園使用料	424万円	1,652万 5 千円	霊園管理費	霊園再販売による使用料の実績見込みによる増額
4	15	社会体育施設使用料	165万 8 千円	987万 5 千円	社会体育施設管理費	実績見込みによる増額
5	15	夜間急病センター診療手数料	△300万円	309万円	夜間急病センター運営費	実績見込みによる減額
国庫支出金						
6	17	子どものための教育保育給付費負担金	5,122万 9 千円	4 億4,068万 3 千円	保育企画費	交付決定見込みによる増額
7	17	保険基盤安定負担金	789万円	9,030万 2 千円	国保会計繰出金	交付決定による増額
8	17	地域未来交付金（繰越事業分）	4,549万 4 千円	4,549万 4 千円	しごと創出事業外	国の補正予算に伴う計上
9	17	法改正等に伴うシステム改修整備費補助金	504万 1 千円	1,792万円	戸籍住民基本台帳管理費	戸籍附票システム改修業務等に伴う増額
10	17	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（不足額給付分）	△2 億423万円	3 億8,105万 5 千円	定額減税に係る不足額給付金給付事業	事業費確定見込みによる減額
11	17	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	△2,936万 3 千円	2 億230万 9 千円	ゼロカーボン推進事業	事業費確定見込みによる減額
12	17	道路改良費補助金	△8,074万 1 千円	4 億6,182万 9 千円	県営新設改良事業外	補助金確定による減額及び国の補正予算に伴う増額

番号	予算書 ページ	歳入科目	補正額	補正後の額	充当先事業	主 な 内 容
13	17	道路修繕費補助金	2,008万4千円	1億4,290万9千円	社会資本整備 総合交付金事 業(修繕)	補助金確定による減 額及び国の補正予算 に伴う増額
14	19	学校施設環境改善 交付金	1,091万5千円	1,091万5千円	小学校施設改修 事業外	国の補正予算に伴う 増額
県支出金						
15	19	子どものための教育 保育給付費負担 金	△3,557万6千円	1億5,915万1千円	保育企画費	交付決定見込みによる減額
16	19	後期高齢者医療保 険基盤安定負担金	△1,214万8千円	2億3,018万9千円	後期高齢者医 療事業	事業費確定による減 額
17	19	長野県地域医療介護 総合確保基金事業（介護 施設等整備分）補助金	△712万8千円	936万円	介護保険対策 費	交付決定見込みによる減額
18	19	林業施設災害復旧 事業補助金	4,345万3千円	4,345万3千円	林道災害復旧 事業	林道一の沢線災害復 旧工事費の変更に伴 う計上
19	19	森林健全化推進事 業補助金	△3,434万5千円	3,557万1千円	松くい虫被害 対策事業	事業費確定による減 額
20	19	団体営土地改良事 業補助金	2,104万円	3,755万2千円	団体営土地改 良事業	国の補正予算に伴う 増額
財産収入						
21	21	財政調整基金利子	670万3千円	1,664万6千円	基金積立金	基金運用利子の確定 による増額
22	21	公共施設整備基金 利子	602万1千円	1,594万9千円	基金積立金	基金運用利子の確定 による増額
23	21	市有地売却収入	1,039万2千円	1,039万3千円	一般財源	売却実績による増額
24	23	森林経営管理事業 売却収入	102万1千円	102万1千円	森林環境譲与 税事業	売却実績による増額
寄附金						
25	23	指定寄附金	256万3千円	2,535万円	小学校教育振 興費外	寄附実績による増額
26	23	ふるさと寄附金	7,000万円	7億7,000万円	寄附採納事務	寄附実績見込みによる増額
27	23	企業版ふるさと納 税	670万円	670万円	認定こども園 管理費外	寄附実績による増額

番号	予算書 ページ	歳入科目	補正額	補正後の額	充当先事業	主 な 内 容
繰入金						
28	23	財政調整基金繰入金	△4億9,119万7千円	9億8,497万3千円	一般財源	財源調整による減額
29	23	ふるさと寄附基金繰入金	△700万円	5億9,300万円	不妊・不育症治療費助成事業外	事業費確定による減額
30	23	堀金観光開発基金繰入金	△3,370万8千円	2,751万8千円	ほりで一ゆ～運営事業	事業費確定による減額
31	23	地域振興基金繰入金	△989万2千円	1億7,431万円	区等地域力向上事業外	事業費確定による減額
32	23	山岳環境整備基金繰入金	△611万4千円	158万1千円	施設管理整備事業	事業費確定による減額
33	23	三郷農林漁業体験実習館基金繰入金	△560万7千円	0円	フ ァ イ ン ビュー室山運営事業	事業費確定による減額
諸収入						
34	25	ほりで一ゆ～施設利用料	△5,397万円	0円	ほりで一ゆ～運営事業	納付金免除による減額
35	25	農林漁業体験実習館利用料	△1,906万円	0円	フ ァ イ ン ビュー室山運営事業	納付金免除による減額
36	25	安曇野市・松本市山林組合返還金	3,922万7千円	3,922万7千円	林業振興事業	安曇野市・松本市山林組合解散に伴う返還金の計上
37	25	埋蔵文化財発掘調査委託料	△1,079万4千円	438万1千円	埋蔵文化財発掘調査事業	事業費確定による減額
市債						
38	25	福祉センター事業（公適債）	△840万円	450万円	老人福祉施設管理事業	堀金福祉センター改修事業費の確定見込みによる減額
39	25	穂高健康支援センター改修事業（特例債）	△5,930万円	2億6,250万円	穂高健康支援センター改修事業	穂高健康支援センター改修事業の確定見込みによる減額

番号	予算書 ページ	歳入科目	補正額	補正後の額	充当先事業	主 な 内 容
40	25	三郷堆肥センター解体事業（特例債）	△4,420万円	2億9,390万円	三郷堆肥センター運営事業	三郷堆肥センター解体事業の確定見込みによる減額
41	25	団体営土地改良事業（補正予算債）	2,020万円	2,020万円	団体営土地改良事業	国の補正予算に伴う農業水路等長寿命化防災減災事業への計上
42	25	観光イベント事業（過疎債）	700万円	700万円	観光イベント事業	過疎債事業費（ソフト事業分）の調整による計上
43	25	一般会計出資債（下水道分）（特例債）	△3,230万円	1億3,270万円	下水道事業	下水道施設統廃合事業の確定見込みによる減額
44	25	市道新設改良事業（特例債）	1,540万円	5億3,480万円	市道新設改良事業	事業進捗による増額
45	25	市道修繕事業（特例債）	△1,800万円	6,020万円	社会資本整備総合交付金事業（修繕）	旧合併特例事業債から緊急自然災害防止対策事業債への付替えによる減額
46	25	内水対策事業（緊急自債）	△3,160万円	1億700万円	河川総務費	事業費確定見込みによる減額
47	25	道路橋梁維持事業（緊急自債）	3,600万円	9,600万円	社会資本整備総合交付金事業（修繕）	旧合併特例事業債から緊急自然災害防止対策事業債への付替え等による増額
48	25	過疎対策推進事業（過疎債）	△4,560万円	5,320万円	東部アウトドア拠点整備事業	事業費確定見込みによる減額
49	25	都市公園管理事業（過疎債）	670万円	670万円	都市公園等維持管理事業	過疎債事業費（ソフト事業分）の調整による計上
50	27	道路整備事業（国土強靱化債）	3,280万円	3,280万円	社会資本整備総合交付金事業	国の補正予算に伴う道路改良事業への計上
51	27	道路整備事業（補正予算債 加速化対策分）（国土強靱化債）	3,680万円	3,680万円	社会資本整備総合交付金事業（修繕）	国の補正予算に伴う道路橋梁修繕事業への計上

番号	予算書 ページ	歳入科目	補正額	補正後の額	充当先事業	主 な 内 容
52	27	県営新設改良事業 (国土強靱化債)	△ 1 億3,720万円	0 円	県営新設改良 事業	事業費確定見込みによる減額
53	27	道路整備事業（公共事業等債）	8,100万円	8,100万円	社会資本整備 総合交付金事業	国の補正予算に伴う 道路整備事業への計上
54	27	消防団詰所統廃合 事業（特例債）	△1,490万円	2,110万円	消防施設維持 整備事業	事業費確定見込みによる減額
55	27	防災行政無線親局 設備操作卓等更新 事業（緊防債）	△3,500万円	1 億3,300万円	防災無線維持 管理費	事業費確定見込みによる減額
56	27	学校施設改修事業 (補正予算債)	2,170万円	2,170万円	・小学校施設維持 修繕事業 ・小学校施設改 修事業	国の補正予算に伴う 学校施設改修事業への計上
57	27	林道災害復旧事業 債（単独）	2,860万円	2,860万円	林道災害復旧 事業	林道一の沢線災害復 旧工事に伴う計上

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	補正額	補正後の額	主な内容
総務費					
1	29	寄附採納事務	1 億1,919万 9 千円	11億4,658万 9 千円	ふるさと寄附返礼品、サイト使用料、積立金の増額外
2	29	職員管理	1,100万円	10億2,564万 1 千円	職員諸手当の増額
3	31	堀金支所費	154万 5 千円	3,347万 6 千円	光熱水費の増額外
4	33	基金積立金	1 億768万 3 千円	6 億451万 1 千円	普通交付税の再算定による減債基金への積立金の増額外
5	35	電算管理費	△6,083万 8 千円	4 億9,949万 8 千円	電算システム更新の事業費確定による減額外
6	39	戸籍住民基本台帳管理費	464万 8 千円	2 億3,913万円	法改正に伴う戸籍附票システムの改修に伴う増額外
民生費					
7	43	定額減税に係る不足額給付金給付事業	△2 億423万円	3 億8,105万 5 千円	事業費確定による扶助費の減額
8	43	国保会計繰出金	743万 1 千円	5 億6,584万 3 千円	国民健康保険特別会計繰出金の確定に伴う増額
9	43	老人福祉総務費	△879万 4 千円	2 億2,117万 9 千円	介護慰労金の対象者確定に伴う減額外
10	45	老人福祉施設管理事業	△785万 5 千円	3 億4,162万 4 千円	堀金福祉センター改修事業費の確定見込みによる減額外
11	45	介護保険対策費	△671万 2 千円	15億2,285万 5 千円	交付決定額の変更による補助金の減額外
12	45	後期高齢者医療事業	△2,047万 5 千円	16億6,702万 8 千円	後期高齢者医療保険基盤安定事業等の確定による減額
13	47	保育企画費	3,742万 5 千円	9 億9,424万円	子どものための教育・保育給付費負担金の増額外
14	47	認定こども園管理費	306万 4 千円	23億1,434万 8 千円	保育士報酬の確定見込みによる増額外
15	49	生活保護総務費	3,938万 9 千円	7 億3,399万 2 千円	国庫負担金の前年度清算による返還金の計上外

番号	予算書 ページ	事業名	補正額	補正後の額	主な内容
衛生費					
16	51	穂高健康支援センター改修事業	△6,109万1千円	2億7,769万5千円	穂高健康支援センター改修事業費確定見込みによる減額
17	51	母子・子育て支援事業	284万7千円	1億8,574万7千円	母子保健衛生費国庫補助金の前年度清算による返還金の計上
18	51	不妊・不育症治療費助成事業	△600万円	1,320万円	不妊・不育症治療費助成事業の確定見込みによる減額
19	53	霊園管理費	492万1千円	4,162万1千円	霊園再販売に伴う使用料の増加による基金積立金の増額外
20	53	空家等対策事業	△1,878万5千円	5,899万9千円	空家対策事業の確定見込みによる減額外
21	55	ゼロカーボン推進事業	△2,936万3千円	2億6,969万7千円	脱炭素化推進事業の確定見込みによる減額
22	55	夜間急病センター運営費	△500万円	1,875万5千円	医師報酬等の確定見込みによる減額
労働費					
23	59	勤労者福祉事業	50万円	5,755万円	勤労者住宅建設資金融資利子補給金利用者の増加による増額
農林水産業費					
24	61	有害鳥獣駆除対策	229万円	6,520万5千円	有害鳥獣の捕獲頭数増加に伴う増額
25	61	ファインビュー室山運営事業	△1,921万3千円	695万5千円	納付金免除による基金積立金の減額外
26	63	ほりで一ゆ〜運営事業	△6,439万9千円	5,674万4千円	納付金免除による基金積立金の減額外
27	63	三郷堆肥センター運営事業	△4,650万円	3億1,185万2千円	三郷堆肥センター解体事業の事業費確定見込みによる減額
28	63	林業振興事業	3,956万4千円	1億6,148万7千円	安曇野市・松本市山林組合解散に伴う返還金の基金積立てによる増額外
29	65	松くい虫被害対策事業	△508万3千円	1億5,172万6千円	松枯損木伐倒処理事業の事業費確定見込みによる減額
30	65	市有林の造成及び管理	△557万円	1,322万3千円	市有林森林整備事業の事業費確定見込みによる減額

番号	予算書 ページ	事業名	補正額	補正後の額	主な内容
31	65	森林環境譲与税事業	△1,000万円	4,311万円	森林事業体経営経営基盤強化支援事業の実績確定見込みによる減額外
32	65	林道重点整備・維持管理事業	330万円	1億678万4千円	林道長峰線部分拡幅工事の立木伐採等による増額
33	67	団体営土地改良事業	4,778万円	8,641万5千円	国の補正予算に伴う用排水路改修工事の増額外
商工費					
34	69	産業連携推進事業	1,209万8千円	3,003万3千円	国の補正予算に伴う市内企業のブランディング支援事業費の計上外
35	69	しごと創出事業	1,371万2千円	3,431万7千円	国の補正予算に伴うリモートワーカー育成支援事業費の計上外
36	69	受入体制整備事業	6,620万円	2億9,015万4千円	国の補正予算に伴う等々力家再生活用事業費の計上
37	71	施設管理整備事業	△2,314万5千円	2億1,736万9千円	林道一の沢線迂回路設置工事の事業確定見込みによる減額外
土木費					
38	73	県営新設改良事業	△3億1,030万5千円	1億9,319万5千円	県営新設改良事業負担金の確定見込みによる減額
39	73	市道新設改良事業	1,733万2千円	6億588万2千円	市道新設改良事業の事業進捗による増額外
40	73	社会資本整備総合交付金事業	2億3,731万9千円	8億3,899万9千円	国の補正予算に伴う市道新設改良事業費の増額外
41	75	社会資本整備総合交付金事業(修繕)	7,700万円	3億3,945万円	国の補正予算に伴う道路橋梁修繕費の増額
42	75	河川総務費	△3,288万1千円	1億873万9千円	内水対策事業の事業費確定見込みによる減額
43	77	東部アウトドア拠点整備事業	△4,742万5千円	8,758万6千円	事業費の確定見込みによる減額
44	77	都市公園等維持管理事業	△577万5千円	3億5,263万円	都市公園施設長寿命化工事の事業費確定見込みによる減額
45	77	下水道事業	△3,230万円	14億5,792万7千円	下水道施設統廃合事業の事業費確定見込みによる減額

番号	予算書 ページ	事業名	補正額	補正後の額	主な内容
消防費					
46	79	非常備消防費	△1,119万3千円	1億6,311万円	消防団員退職報奨金の確定見込みによる減額外
47	79	消防施設維持整備事業	△1,572万5千円	1億333万3千円	消防団詰所解体工事（第6分団1部）の入札不調による減額
48	79	防災無線維持管理費	△3,650万円	1億8,530万9千円	同報系防災行政無線親局設備操作卓等更新事業の確定見込みによる減額外
教育費					
49	81	事務局費	395万5千円	3億1,306万9千円	次年度教室配置変更に伴う情報機器移設業務委託費の増額外
50	81	学校支援員配置事業	△1,322万8千円	2億3,441万7千円	学校配置支援員等への人件費確定見込みによる減額外
51	81	学校バス運行事業	△1,430万7千円	1億2,640万3千円	スクールバス運行委託費の事業費確定見込みによる減額外
52	81	中部給食センター費	△904万3千円	8,384万3千円	電気料の実績見込みによる減額外
53	83	小学校施設維持修繕事業	109万6千円	6,448万9千円	国の補正予算に伴う明北小学校特別支援教室の冷房設備設置工事の増額
54	83	小学校施設改修事業	6,707万1千円	9,977万8千円	国の補正予算に伴う穂高西小トイレ改修工事費の増額
55	85	中学校総務管理費	△2,992万4千円	3億5,364万2千円	中学校電子黒板等購入費の確定による減額外
56	87	文化振興費	△509万2千円	6億5,113万1千円	田淵行男記念館改修工事費の確定による減額外
57	87	交流学习センター等管理費	291万9千円	1億1,708万4千円	豊科交流学习センター電気料の実績見込みによる増額外
58	89	埋蔵文化財発掘調査事業	△1,079万4千円	1,758万7千円	遺跡発掘関連工事費の確定による減額外
災害復旧費					
59	93	林道災害復旧事業	7,425万7千円	9,383万3千円	林道一の沢線災害復旧事業費の増額

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

追加

(単位：千円)

事業名	金額	繰越理由
戸籍総合システム管理業務	1,848	法改正に伴い戸籍附票へ旧氏・旧氏振り仮名を附す必要から戸籍附票システム改修業務を実施するにあたり、年度内での事業完了が困難であるため
証明書コンビニ交付事業	1,078	法改正に伴い戸籍附票へ旧氏・旧氏振り仮名を附す必要からコンビニ交付システム改修業務を実施するにあたり、年度内での事業完了が困難であるため
市民総務費	2,116	法改正に伴い戸籍附票へ旧氏・旧氏振り仮名を附す必要から住民基本台帳システム改修業務を実施するにあたり、年度内での事業完了が困難であるため
物価高対応子育て応援手当支給事業 (国経済対策)	58,861	国の物価高対応子育て応援手当支給事業補助金を活用して実施する子育て支援事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営)	46,502	国の補正予算による団体営土地改良事業補助金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
企業サポート事業(経営支援・事業者間連携支援)(地域未来交付金繰越事業)	12,098	国の補正予算による地域未来交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
しごと創出事業(地域未来交付金繰越事業)	13,712	国の補正予算による地域未来交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
来訪者受入環境整備事業(地域未来交付金繰越事業)	66,200	国の補正予算による地域未来交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
県営新設改良事業負担金	171,000	国の補正予算による道路改良補助金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
市道新設改良事業(交付金)	262,510	国の補正予算による道路改良補助金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
市道新設改良事業(松糸道路関連)	12,000	用地等の調整に日数を要し、年度内での事業完了が困難であるため

事業名	金額	繰越理由
道路橋梁修繕事業（交付金）	77,000	国の補正予算による道路修繕費補助金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
下水道施設統廃合事業	70,600	河川下を工事するにあたり、工法変更が必要となり、設計変更の必要が生じたことから、年度内での事業完了が困難となったため
穂高西小学校施設改修事業	67,071	国の補正予算による学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため （トイレ改修工事）
小学校冷房設備等整備事業	7,655	国の補正予算による学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため （明北小学校 特別支援教室）

6 債務負担行為

追加

(単位：千円)

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
安曇野市庁舎間メール便等業務	3,773	令和8年度まで	4月1日からの運用により、今年度中の契約が必要となるため
広報あづみの印刷業務	21,508	令和8年度まで	4月1日からの運用により、今年度中の契約が必要となるため
コミュニティーFM市政情報放送業務	7,920	令和8年度まで	4月1日からの運用により、今年度中の契約が必要となるため
地域経済牽引企業工場用地取得事業	6,564	令和8年度から令和9年度まで	企業助成に係る補助金交付が複数年となるため
生産設備取得事業	14,532	令和8年度から令和9年度まで	企業助成に係る補助金交付が複数年となるため
光城山登山口駐車場警備業務委託	2,319	令和8年度まで	事業の早期着手のため今年度中の契約が必要となるため
東部アウトドア拠点整備設計業務	17,481	令和8年度まで	設計業務が複数年となるため
龍門淵公園さくらまつりライトアップイベント委託業務	880	令和8年度まで	事業の早期着手のため今年度中の契約が必要となるため
小学校情報モラル教材ライセンス使用料	3,300	令和8年度まで	4月1日からの運用により、今年度中の契約が必要となるため
小学校特別委教室等空調設備設置工事設計委託業務	8,509	令和8年度まで	事業の早期着手のため今年度中の契約が必要となるため
福岡市東区青少年交流事業	1,188	令和8年度まで	事業の早期着手のため今年度中の契約が必要となるため

変更

(単位：千円)

事業名	補正前		補正後		変更の理由
	期間	限度額	期間	限度額	
黒沢洞合自然公園希少植物等管理業務委託	令和8年度から令和12年度まで	20,000	令和8年度まで	4,224	契約期間及び限度額の変更による

令和 7 年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第 7 号）	54,652,000	△ 251,000	54,401,000
安曇野市国民健康保険特別会計 （第 4 号）	9,467,148	48,070	9,515,218
安曇野市後期高齢者医療特別会計 （第 3 号）	1,752,500	61,320	1,813,820
安曇野市介護保険特別会計 （第 5 号）	10,456,552	7,983	10,464,535
安曇野市上川手山林財産区特別会計 （第 2 号）	3,140	796	3,936
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 （第 1 号）	791	△ 106	685
安曇野市有明山林財産区特別会計 （第 1 号）	774	△ 71	703
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 （第 1 号）	701	87	788
安曇野市穂高山林財産区特別会計 （第 1 号）	731	26	757
安曇野市産業団地造成事業特別会計	2,375		2,375
安曇野市有明荘特別会計	8,290		8,290
特別会計合計	21,693,002	118,105	21,811,107
総 計（一般会計+特別会計）	76,345,002	△ 132,895	76,212,107

会 計 名 等		補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計 （第 4 号）	収益的収入	2,263,773	0	2,263,773
	収益的支出	2,082,239	2,078	2,084,317
	資本的収入	282,134	6,850	288,984
	資本的支出	1,998,654	28,600	2,027,254
安曇野市下水道事業会計 （第 2 号）	収益的収入	3,801,677	57,565	3,859,242
	収益的支出	3,790,795	10,633	3,801,428
	資本的収入	2,306,130	△ 88,016	2,218,114
	資本的支出	3,376,673	△ 37,461	3,339,212

令和8年度 安曇野市一般会計当初予算の概要



朝が好きな街

安曇野

総務部 財政課

令和8年度 一般会計当初予算の概要

1 予算編成の基本方針

令和8年度は第2次安曇野市総合計画・後期基本計画が策定されてから4年目を迎え、安曇野市が目指す将来ビジョンである「自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野」の総仕上げに向け、これまでの進捗状況を十分に検証したうえで各施策を着実に進めると共に、地域の魅力や強みを生かすべく、重点的・組織横断的に取組む「価値創出プロジェクト」の着実な事業展開が必要である。

一方、令和8年度当初予算は、新たなインフレ局面に入ってきた中での予算編成となる。財政面においては、新たな事業に着手する中でも、財政の健全度を示す各種指標に大きな変動はなく健全財政を維持できているが、引き続き、市税収入や国・県の財政措置の的確な見極めが必要であり、激変する社会情勢を考慮すると、突如として厳しい財政運営を強いられることも想定しておかねばならない。

また、合併以来、有効に活用してきた「旧合併特例事業債」の発行期限が過ぎたことから、ハード事業の実施による将来負担の想定や分析など、今まで以上に慎重な財政運営が求められる。

物価高騰、人件費の上昇などにより経常経費の増加が想定されることから、事業の選択と集中はもとより、歳入歳出両面における財源確保の徹底した取組みが求められる。

これらを踏まえて、市民一人ひとりがここに住むことに幸せを感じ、市外在住の方には憧れを抱いていただけるまちづくりを進めるため、本方針に沿って取組みを進めるものとする。

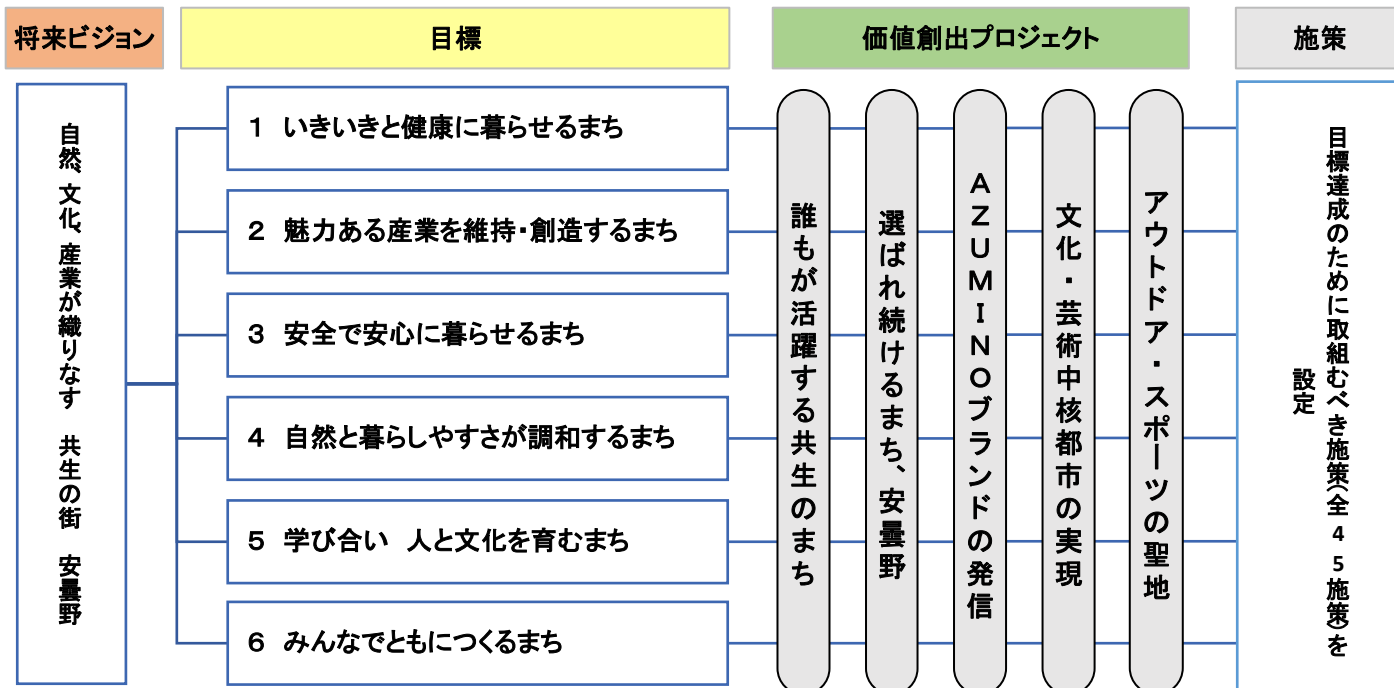
2 予算の総額

令和8年度当初予算額	481億8,000万円
令和7年度当初予算額	502億5,000万円
対前年度比	△20億7,000万円 (△4.1%)

3 令和8年度 重点事業

市では、総合計画に掲げた将来ビジョンの実現に向け、施策横断的に取組むこととしている「価値創出プロジェクト」に紐づく事業、および地域課題の解決や市民サービスの向上のための主要な取組を令和8年度の重点事業として取組みます。

総合計画後期基本計画 施策体系（概略）



価値創出プロジェクトとは

総合計画後期基本計画に掲げた将来ビジョン達成のため、組織横断的に注力する施策で、以下の5つのテーマを「価値創出プロジェクト」として設定しています。

誰もが活躍する共生のまち

- 互いの違いを認め合い、様々な人が活躍することのできるまちを目指す
- 「誰一人取り残さない」という理念のもとプロジェクトを推進する

選ばれ続けるまち、安曇野

- 地方共通の課題である、人口減少、少子高齢化への対策を講じる
- 関連施策が多岐にわたるため、優先度の高い事項に財源と人的資源を集中投下

AZUMINOブランドの発信

- 各部門が有する安曇野の価値を「戦略をもって」国内外へ売り込む

文化・芸術中核都市の実現

- 安曇野が誇る歴史文化、芸術を生かし、文化・芸術の「拠点」を目指す

アウトドア・スポーツの聖地

- 豊かな自然環境を活用した各種スポーツを推進
- 多様なジャンルを組み合わせ発信、様々な層に安曇野の魅力を伝える

総合計画後期基本計画の目標ごとの主な実施計画事業（令和８年度）

※凡例： 価…価値創出プロジェクト該当事業／新…新規事業／拡…拡充事業

【将来ビジョン】
自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野

1 いきいきと健康に暮らせるまち

新	福祉医療費給付事業 （精神障がい者の入院扶助関係）	1,388万7千円	
新	堀金福祉センター改修事業 （長寿命化の大規模改修工事（R8～R11））	3億1,217万4千円	（R9～R10：3億2,753万7千円）
新	障がい者相談支援事業 （在宅レスパイト事業の新設）	360万円	
価	母子・子育て支援事業 （産後ケア事業、新生児検査費助成など）	1億681万3千円	
新	児童クラブ整備事業 （豊科南小、豊科北小、穂高南小の児童クラブ専用施設の設計、工事（R8～R9））	2億7,740万8千円	（R9：3億9,473万6千円）
新	豊科児童館整備事業 （高家児童館建替えに向けた各種調査、基本設計など）	1,959万8千円	
新	園庭芝生化事業 （公立認定こども園（アルプス・上川手・有明あおぞら・穂高）芝生化工事など）	2億654万3千円	（R8単年）（R9～R10：3億4,088万8千円）

2 魅力ある産業を維持・創造するまち

新	農業・農村計画事業 （農業遺産認定関係）	99万7千円	
価	農産物等販路拡大事業 （シンガポールでのプロモーション関係（市長によるトップセールス・PRを実施予定））	743万8千円	
価	有害鳥獣駆除対策事業 （有害鳥獣駆除業務、ニホンザル発信機装着業務、クマ緊急捕獲業務など）	5,493万9千円	
価 拡	里山再生計画推進事業 （地域おこし協力隊員活動経費、『さとぼろ。工房～夢スペース～』の管理運営補助など）	2,447万2千円	（前年：1,086万円）
価	林道長峰線改良事業 （林道長峰線の部分拡幅工事）	6,626万円	
拡	商業事業者支援事業 （空き店舗等活用促進事業補助金、商業系省エネ・ゼロカーボン推進事業補助金など）	3,503万円	（前年：2,130万円）
新	市道新設改良事業（産業団地関連） （産業団地の整備に係る道路改良）	8,264万円	
新	安曇野ブランド創出事業 （シルクのまちづくり市区町村協議会総会関係）	82万8千円	
価	観光プロモーション事業 （台湾教育旅行誘致によるインバウンドの推進など）	2,686万6千円	
価	登山道等整備事業 （登山口駐車場管理システム構築関係）	2,090万円	
価	東部アウトドア拠点整備事業 （前川カヌーコースの上流、中流部など工事、公園・拠点施設の基本設計など）	1億4,232万3千円	（R9～10：10億3,718万8千円）

3 安全で安心して暮らせるまち		
新	災害対策事業 (牽引型トイレカーの導入)	584万3千円
新	耐震性貯水槽新設・更新事業 (耐震性貯水槽(2カ所)の設置工事)	3,654万3千円
	内水対策事業 (万水川下流域における内水被害軽減のための排水路整備)	1億1,985万円
4 自然と暮らしやすさが調和するまち		
新	地球温暖化対策事業 (市有施設の太陽光発電設備導入に向けた調査、無料給水スポット(swee)の設置)	1,055万9千円
価	移住定住推進事業 (ふるさとワーキングホリデー、地域おこし協力隊員新規採用)	700万7千円
新	空家等対策事業 (空家意向調査業務委託)	314万6千円
拡	市道新設改良事業(松糸道路関連) (国道19号から(仮称)明科ICへのアクセス道路(市道)整備など)	5億3,855万3千円 (前年:6,750万円)
	公園施設長寿命化事業 (南部総合公園(テニスコート人工芝張替、四阿改築、ロゴオブジェ設置)、中萱駅前広場(トイレバリアフリー化)など)	2億4,148万4千円
新	景観整備事業 (景観保全・開発事業の調和に関する調査、景観重要眺望点標識設置工事)	249万5千円
新	公共交通事業 (山岳路線バス運行関係(三股線、一ノ沢線(仮・実証運行)))	744万9千円
拡	中央公民館事業 (地区公民館建設補助金のメニューにLED化工事と省エネエアコン設置を追加)	1,249万6千円
新	文化財保全事業 (古民家活用(調査、プラットホーム構築))	193万1千円
5 学び合い 人と文化を育むまち		
価	小説「安曇野」による地域振興事業 (小説「安曇野」パンフレット第2弾作成など)	183万9千円
新	マウンテンバイクコース管理費 (全日本自転車競技選手権大会補助金)	1,331万3千円
新	体育施設スマートロック導入事業 (体育施設(堀金地域の4施設)へのスマートロック機器の設置、システム利用など)	216万6千円
新	芸術教育普及事業 (収蔵品データベース構築、望月桂展 図録作成)	301万3千円
拡	豊科郷土博物館教育普及事業 (常設展示リニューアルなど)	1,014万1千円 (前年:480万1千円)
6 みんなでとらにつくるまち		
新	電算システム管理運営事業 (自治体向け生成AIや行政からの通知などを電子送付するサービスの導入)	491万7千円
新	協働のまちづくり推進事業 (市民活動サポートセンター関係)	37万7千円
新	区等地域力向上事業 (自治会スクールの実施)	583万円
新	住民異動・証明発行デジタル手続推進事業 (コンビニ交付の証明書の種類(税証明など)の拡充など)	1,278万7千円

令和８年度 総合計画後期基本計画に基づく主な事業

1 いきいきと健康に暮らせるまち

◆精神障がい者への医療費助成を拡大

令和８年４月診療分から精神障がい者への医療費助成の範囲を入院診療分まで拡大します。また、市独自の対応として所得制限は設けず助成します。

- ・福祉医療費給付事業（１,３８８万７千円）

◆医療的ケア児の家族支援の実施

日常的に介護が必要な医療的ケア児の家族への支援として訪問看護ステーション等に委託し、在宅の医療的ケア児と家族の健康維持、家族の休息時間の確保、介護負担の軽減するため、在宅等で一時預かりをしてもらうレスパイトケア事業を新たに創設し、令和８年４月から開始します。

- ・レスパイトケア事業（３６０万円）

◆こども誰でも通園制度を４月から開始

すべてのこどもの育ちを応援し、子育て家庭の多様なライフスタイルを支援するため、こども誰でも通園制度を令和８年４月から開始します。

保護者の就労状況にかかわらず、生後６ヶ月から３歳未満の未就園児が月１０時間までの利用可能枠の中で、時間単位での利用が可能です。利用するには、事前の認定や面談が必要です。公立認定こども園１園と市内の私立保育園で実施予定です。

- ・市内私立保育園への負担金（５９４万円）

◆ＲＳウイルス感染症ワクチンの定期接種化

妊婦が接種することで、新生児及び乳児の感染・重症化を防ぐことができるＲＳウイルス感染症ワクチンが予防接種法のＡ類に位置付けられたことにより、令和８年４月１日から自己負担なく接種を受けられるようになります。

- ・ＲＳウイルス感染症ワクチン接種（１,４９３万円）

◆児童クラブ等の整備に着手

保護者の就労などの理由で、児童の放課後の居場所である児童クラブのニーズが大きく増加していることから、いくつかの小学校では施設のキャパシティが不足し、希望者が全員入所できない事象が発生しています。

希望する多くの児童の受入を目指し、施設のキャパシティを増やすため、豊科南小・豊科北小・穂高南小児童クラブ施設の新築・増築工事を行います。また、高家児童館の建替に向けた基本設計に着手します。

- ・ 豊科南小学校児童クラブ設計、工事 （1億1,097万8千円）
- ・ 豊科北小学校児童クラブ設計、工事 （5,545万2千円）
- ・ 穂高南小学校児童クラブ設計、工事 （1億1,097万8千円）
- ・ 高家児童館の改築に向けた基本設計等 （1,959万8千円）



豊科北小児童クラブの様子



現在の高家児童館

◆園庭芝生化を推進

公立認定こども園及び幼稚園の園庭を芝生化する事業を計画的に実施しています。

令和8年度は、4つの認定こども園（アルプス・上川手・有明あおぞら・穂高）で芝生化を推進します。

- ・ 園庭芝生化事業（2億654万3千円）



写真は堀金認定こども園

2 魅力ある産業を維持・創造するまち

◆世界農業遺産認定への取り組み

国際連合食料農業機関（FAO）による世界農業遺産への登録認定に向けた取組として農業遺産登録検討準備会を設置し、令和10年度の申請に向けた情報収集や体制づくりを進めます。また、安曇野独自の伝統的な農林水産業と、それに密接に関わって育まれた文化、農業生物多様性などを紹介する安曇野の農業システムに関するパンフレットを作成します。

- ・世界農業遺産登録検討準備会（21万円）
- ・農業システム PR パンフレット作成（78万7千円）



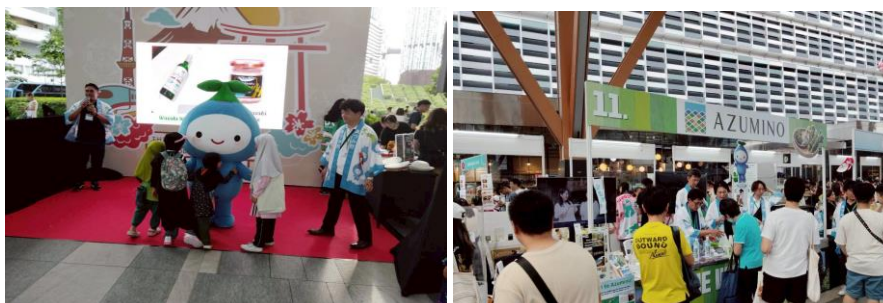
拾ヶ堰と田園風景

◆海外（シンガポール）で安曇野の農産物をPR

令和5年から東南アジアのハブであるシンガポールで行っているプロモーションは、「The Japan Rail Fair」への出展を軸に、越境EC※への安曇野市産品の出品、メディアへの情報発信などを展開してきました。

令和8年度は、安曇野の魅力と農産物などをトップセールスする予定です。

- ・シンガポール販路拡大事業（743万8千円）



※越境ECとは

電子商取引(EC)において、国境を越えて取引を行うこと。海外のECサイトで商品を購入して日本に取り寄せる、または、日本のECサイトで海外の顧客向けに商品を販売することを言います。

◆東部アウトドア拠点整備の推進

明科地域で進めている東部アウトドア拠点整備に引き続き取り組みます。令和8年度は、前川カヌーコース整備として上流部にサーフウェーブ、人道橋の整備工事と拠点施設整備としてセンターハウスの基本設計等に取り組みます。

- ・東部アウトドア拠点整備事業（1億4,232万3千円）



前川カヌーコース
カヌーやラフティングも楽しめる



整備予定のサーフウェーブのイメージ
写真は、ドイツに設置されているもの



拠点施設と前川周辺整備のイメージ図

◆フィルムコミッション立ち上げに向けた取り組み

映画等のロケ誘致・支援による安曇野ブランドの情報発信と認知度向上を組織的に推進するため、フィルムコミッションの立ち上げに向けて、先進地への視察等を行います。

- ・フィルムコミッション推進事業（47万3千円）

3 安全で安心して暮らせるまち

◆災害対策の充実

災害対応車両の導入

災害時に備えて牽引型のトイレカー１台を導入します。このトイレカーは、水を使用しない簡易トイレを搭載したもので、同時に２名が使用可能です。平常時には、イベント等で展示し、市民に対する簡易トイレの普及啓発などで活用します。

- ・災害対応車両等導入（５８４万３千円）



導入予定の牽引型トイレカーのイメージ



水を使用しない簡易トイレを搭載

物資集積拠点立ち上げ訓練の実施

災害時の円滑な支援物資の受入、避難所などへの配送を行うため、物流会社と協定を締結しており、令和７年度に協定に基づく支援物資集積拠点マニュアルを策定しました。令和８年度は、そのマニュアルに基づき物資集積拠点の立ち上げ訓練を実施します。

- ・物資集積拠点立ち上げ訓練（１１６万６千円）

◆消防団詰所統廃合による新詰所の建築

計画的に進めている消防団詰所統廃合による統合詰所新築工事の設計を行います。今回は、穂高地域の等々力区と等々力町区、穂高町区を管轄する第９分団第１部と第３部の詰所を統合して新たに詰所を建築します。

- ・消防団詰所更新・統廃合事業（３４４万３千円）

4 自然と暮らしやすさが調和するまち

◆ゼロカーボンの推進

住宅の地球温暖化対策を促進するため、普及が遅れる既存住宅への太陽光発電システムの補助額を増額します（75 千円/件→30 千円/kW：上限 200 千円）。また、再エネ利用の更なる促進を図るため、蓄電システムの補助額を増額します（75 千円/件→100 千円/件）。

このほか、公共施設等への太陽光発電設備の設置箇所の拡大、きのこの使用済み培地等からバイオマス燃料を製造し熱供給する事業では、温浴施設への熱供給を開始します。また、公用車への電気自動車の導入、市有施設の省エネルギー化に向けて、引き続き照明LED化に取り組みます。

- ・ 地域脱炭素化推進事業（9,045 万円）
- ・ 住宅用地球温暖化対策設備の補助（2,735 万円）
- ・ 公用車の電動化の推進（312 万 4 千円）
- ・ 公共施設の照明LED化（3 億 766 万円 7 千円）



◆松糸道路整備に伴う事業の推進

アクセス道路の整備

県が進める松本糸魚川連絡道路の安曇野市内新設区間「安曇野道路」が令和4年に事業化し、整備が進められています。令和8年度は、国道19号から（仮称）明科ICへのアクセス道路（市道明科4036号線）の用地取得を進めるとともに一部工事に着手します。

- ・ 市道新設改良事業（松糸道路関連）（5 億 3,855 万 3 千円）



国道19号と市道明科4036号線の合流付近

◆合葬式墳墓（2号基）の建設

一つのお墓に多くの方の焼骨を共同で埋蔵する合葬式墳墓を穂高墓地公園に建設します。平成29年に完成した1基目の合葬式墳墓は、共同埋蔵室が受入可能数に達しているため、令和8年度は、新たに2基目の合葬式墳墓の建設に取り組みます。

・合葬墓造成事業（8,547万円）



穂高墓地公園設置されている合葬式墳墓



内部の様子

◆ふるさとワーキングホリデーの実施

将来の移住や関係人口創出のため、移住希望者と担い手が不足している事業者をつなぐ短期生活体験プログラム（7泊8日）事業を実施します。令和8年度は、農業をテーマに取り組み、農業者のもとでの就農体験や交流を通じ、移住後の生活を感じてもらい、実際の移住につなげます。また、市の就農支援策と連携することで伴走支援を行います。

・ふるさとワーキングホリデー（300万円）



令和7年度に県のモデル事業として
実施された農業体験

◆ユニバーサルデザイントイレ整備の推進

多様な利用者が安心して快適に利用できるように老朽化が進む豊科駅前公衆トイレと中萱駅前広場トイレをユニバーサルデザインのトイレに改修します。

・豊科駅前・中萱駅前トイレ改修（6,722万1千円）



改修が予定されている中萱駅前公園トイレ(左)と豊科駅前トイレ(右)

◆空家意向調査の実施

令和7年度に実施した空家実態調査の結果に基づき、新たに把握した空家所有者や把握済みの所有者を対象に、空家に関する意向調査を実施します。空家所有者が抱える課題、空家の活用策などの現状を把握するとともに、令和9年度に策定予定の「第3次空家等対策経計画」の基礎資料とします。

- ・空家意向調査（314万円6千円）

◆本庁舎に給水スポット（swee※）を設置

マイボトル専用の無料給水スポット「swee」を本庁舎に設置します。市民の脱プラや脱炭素への理解と意識の向上を図るとともに、熱中症クーリングシェルターにおける水分補給の飲料水としても活用します。

- ・給水スポット設置（55万9千円）

※sweeとは

信州大学が開発した浄水機能を持つ給水機のこと。地域固有のミネラル成分を活かしつつ、水道の古い配管から溶け出す鉛等の除去が可能で、よりおいしく安曇野の水を味わえる。



◆ロゴオブジェ「AZUMINO」の設置

安曇野ブランドの新たな発信ツールとして「AZUMINO」を立体的に表現したロゴオブジェを豊科南部総合公園に設置します。多くの人に注目される安曇野の新フォトスポットとして、認知度向上につなげます。

- ・ロゴオブジェ設置（565万4千円）



ロゴオブジェ設置イメージ図

5 学び合い 人と文化を育むまち

◆フリースクール等利用児童生徒の民間施設利用費の一部を助成

児童生徒の多様な学びを保障するため、県が認証するフリースクール等に通う児童生徒の施設利用に係る費用の一部を支援し、保護者負担の軽減を図ります。

- ・フリースクール利用児童生徒支援補助金（420 万円）

◆小学校・中学校 1 人 1 台端末を更新

小学校と中学校の授業で活用されている情報端末（タブレット）や電子黒板を活用した授業は、一人一人の学びを支援するツールとして定着しています。今回は、導入から5年が経過したタブレットをすべて更新し、学習環境の更なる充実を図ります。

- ・小学校情報端末更新（3 億 360 万円）
- ・中学校情報端末更新（1 億 6, 093 万円）



タブレットを活用した授業

◆中学校部活動の地域展開に向けた活動の推進

国が全国的に進めている部活動改革に伴い、長野県が示す令和8年度末までに休日の学校部活動の地域クラブ活動への移行を目指すとともに、平日の学校部活動の地域展開に向けた検討を進めます。地域展開に向けて、学校や地域クラブ関係者との調整や地域展開に伴う課題を把握する実証事業を行います。

- ・地域部活動推進事業（2, 767 万円）

◆学校給食費の保護者負担軽減

保護者が負担することになっている食材費（給食費）について、国が進める小学校給食費の抜本的負担軽減策（いわゆる給食無償化）を受け、国が定める基準額を超える部分を市が負担することで、小学校の給食費を無償化します。

また、中学校給食費については、保護者負担を軽減するため、令和5年度以降の値上がり分を令和8年度も市が負担します。

※小学校給食費＝完全無償化

国基準額（2 億 5, 597 万円）

市負担額（6, 623 万円）

※中学校給食費

保護者負担額（1 億 5, 189 万円）

市負担額（4, 465 万円）



◆子どもの権利条例に基づく啓発事業の取り組み

令和7年9月に「安曇野市子どもの権利に関する条例」が施行されました。条例で定められた市の子どもの権利の日（11月20日）に合わせて、条例の目的と基本理念をはじめ子ども・市・市民・議会のそれぞれの役割などへの理解を深めるため、講演会を開催します。また、子どもの権利に関するリーフレットを作成し、啓発を行います。

- ・啓発講演会の実施（60千円）
- ・子どもの権利リーフレット作成（100千円）

◆第118回日展安曇野展の開催

日展安曇野展が再び安曇野市美術館で5月2日～31日の日程で開催されます。安曇野市での開催は、令和4年に続き2回目になります。多彩な日展入賞作品が展示されます。

- ・日展安曇野展開催負担金（600万円）



令和4年の日展安曇野展の様子

◆洋画家である望月桂展を開催

明科地域出身の洋画家である望月桂氏（1886～1975）の作品展を開催します。望月氏は、大正デモクラシーの自由主義的な風潮の下、近代的な美術学校で学んだ画家の1人で、その作品は日本の現代美術へと通じると言われています。昨年、望月氏の遺族から市に多くの作品が寄託されたのを記念して、その業績を顕彰する企画展を開催します。

- ・望月桂展負担金（360万円）

◆地区公民館建設補助制度の拡充

これまで地区公民館の建設・修繕工事等に対する補助を実施してきましたが、区からの要望や2027年の蛍光灯の製造・輸入禁止、温暖化に伴うエアコンの需要増を踏まえ、地区公民館が行う照明のLED化・省エネエアコン設置工事を新たに補助対象として拡充し、地域の拠点である地区公民館設備の充実を図ります。

- ・地区公民館建設補助金（1,249万6千円）

◆信州やまなみ国スポ・全障スポ開催に向けた施設整備に着手

令和 10 年に長野県で開催される信州やまなみ国スポ・全障スポ大会。安曇野市で開催されるウェイトリフティング競技の会場となる穂高総合体育館の改修を行います。メイン会場となる体育館アリーナ床補強工事のほか、選手控室などで使用する柔剣道場、卓球室への空調設置工事も実施します。

- ・国民スポーツ大会実施運営事業費（7,207 万 5 千円）



主会場となるアリーナ

◆全日本自転車競技選手権大会が市マウンテンバイクコースで開催

全日本自転車競技選手権大会が市マウンテンバイクコースで開催されます。大会は、7月18日～20日まで開催され、国内トップ選手をはじめとする 300 人以上の選手が全国から集結します。この大会を契機に新たな大会の誘致、利用者の獲得につなげ、アウトドアスポーツの聖地を目指す市の魅力を発信します。

- ・全日本自転車競技選手権大会実行委員会補助金（1,331 万 3 千円）



北アルプスを間近に感じながら、自然の中を駆け巡るコース

◆体育施設のスマートロックを導入

体育施設を利用する際の鍵の貸出、返却を簡略化するため、スマートロックシステムを導入します。事前登録した団体が各施設にあるキーボックスに暗証番号を入力し、鍵を取り出し、返却します。堀金地域の 4 つの体育施設で先行導入し、市民の利便性の向上を図ります。

- ・体育施設スマートロック導入事業（216 万 6 千円）

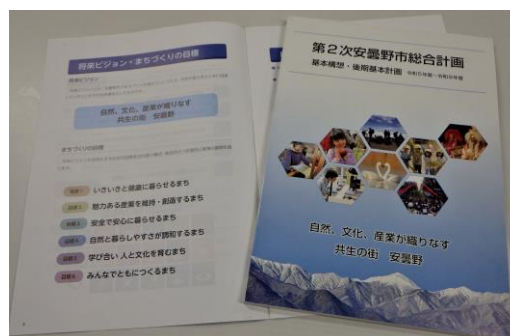
6 みんなでとものつくるまち

◆第3次総合計画の策定に向けた取り組み

市政運営の基本計画となる第3次総合計画の策定に向けて取り組みを進めます。計画期間が令和9年までの第2次総合計画では、将来ビジョンに「自然、文化、産業が織りなす共生の街 安曇野」を掲げ、その実現のために様々な施策や事業を展開しています。

令和8年度は、計画期間を令和10年から20年までとする第3次総合計画と令和14年までの前期基本計画を策定するため、アンケート調査の実施や総合計画審議会を開催します。

- ・総合計画等策定事業（352万7千円）



第2次総合計画後期基本計画

◆DXを活用した利便性の向上

書かない窓口・デジタル窓口の拡充

書かない窓口の拡充推進のため、本人確認書類（マイナンバーカード）読取システムの導入を進めます。本庁では4台を追加、支所に各1台を新規導入し、来庁者の窓口での待ち時間の短縮と事務負担の軽減を推進します。

コンビニ交付では、新たに税証明と住民票記載事項証明の取得を可能にし、利便性の向上と窓口の混雑緩和に取り組めます。

- ・住民異動・証明発行デジタル手続推進事業
(1,278万7千円)



市役所本庁舎1階にあるコンビニ交付機

マイナンバーカードオンライン窓口の設置

マイナンバーカードの申請・交付事務等を円滑に行うため、コールセンターとオンライン窓口を本庁舎と穂高支所に新規設置します。

- ・マイナンバーカード交付促進事業（1,980万円）

◆市民活動サポートセンターを堀金支所 1 階に移設

市民活動サポートセンターは、市民活動に関する情報発信や相談、交流の場づくりを通じて、「ヒト・モノ・コト」をつなぎ、市民活動を支える拠点です。

令和 8 年 4 月 1 日から市民活動サポートセンターの窓口を本庁舎から堀金支所に移設し、相談窓口、情報コーナー、市民活動団体等が打ち合わせ等に利用できるフリースペースを一体化して利便性を高めることで、市民活動支援の充実と機能強化を図ります。

・市民活動サポートセンター関連費用（37 万 7 千円）



市民活動サポートセンターが
入る堀金支所1階の市民活動室

◆地域力向上に向けた取り組み

国の地域力創造アドバイザー制度を活用し、外部専門家による自治会スクール（仮称）を実施します。自治会の担い手不足解消に向けて、現役の役員や自治会の活動に興味のある人などを対象にワークショップなどを行い、これからの地域のあり方・未来像とともに考えることで、地域活動を「自分事」として捉え、主体的に関わる意欲を高め、地域力の向上を目指します。また、区役員に対するイメージを「負担」から「やりがい・楽しさ・自ら関わりたいもの」へと変える契機とします。

・地域コミュニティ活動支援事業（583 万円）

歳入・歳出予算の概要

1 歳入

区分	令和8年度	令和7年度	対前年度増減額	増減率%
市税	127億1,051万2千円	122億2,337万3千円	4億8,713万9千円	4.0%
	主な計上額			計上額 前年比
	市民税現年課税分			51億4,700万円 3億3,200万円
	法人市民税現年課税分			7億8,500万円 5,000万円
	固定資産税現年課税分			56億8,300万円 1億1,700万円
	種別割現年課税分			3億8,600万円 720万円
	市たばこ税現年課税分			5億6,500万円 0円
	入湯税現年課税分			5,500万円 15万円
地方譲与税	4億9,623万8千円	5億3,918万9千円	△4,295万1千円	△8.0%
	主な計上額			計上額 前年比
	地方揮発油譲与税			9,800万円 △1,900万円
	自動車重量譲与税			3億7,000万円 △2,100万円
	森林環境譲与税			2,823万8千円 △295万1千円
地方消費税交付金	25億5,000万円	24億4,000万円	1億1,000万円	4.5%
	主な計上額			計上額 前年比
	地方消費税交付金			24億4,000万円 4,000万円
環境性能割交付金	500万円	6,400万円	△5,900万円	△92.2%
	主な計上額			計上額 前年比
	環境性能割交付金			6,400万円 600万円
地方特例交付金	2億100万円	1億1,500万円	8,600万円	74.8%
	主な計上額			計上額 前年比
	個人住民税減収補填特例交付金			9,900万円 △1,600万円
	自動車税減収補填特例交付金			5,900万円 皆増
	軽自動車税減収補填特例交付金			2,400万円 皆増
	地方揮発油譲与税減収補填特例交付金			1,900万円 皆増
地方交付税	120億円	116億円	4億円	3.4%
	主な計上額			計上額 前年比
	普通交付税			113億円 3億4,000万円
	特別交付税			7億円 6,000万円
分担金及び負担金	3億2,305万1千円	2億9,979万8千円	2,325万3千円	7.8%
	主な計上額			計上額 前年比
	土地改良事業地元分担金			743万7千円 △43万8千円
	保育児童保育料			1億7,119万9千円 289万2千円
	児童クラブ負担金			3,800万円 △5万7千円
	誰でも通園制度利用料			162万円 皆増
	道路復旧費原因者負担金			7,000万円 2,000万円
国庫支出金	58億5,383万4千円	58億2,888万3千円	2,495万1千円	0.4%
	主な計上額			計上額 前年比
	自立支援給付費負担金			9億5,364万円 1,174万8千円
	生活保護費国庫負担金			5億5,739万1千円 5,930万円
	児童扶養手当国庫負担金			8,822万2千円 94万5千円
	児童手当国庫負担金			14億8,495万5千円 628万7千円
	子どものための教育保育給付費負担金			4億3,879万2千円 4,933万8千円
	誰でも通園制度国庫負担金			891万円 皆増
	個人番号カード交付事務費補助金			5,527万6千円 2,341万2千円
	地域少子化対策重点推進交付金			1,662万4千円 △379万円
	デジタル基盤改革支援補助金			2,482万1千円 △1億5,171万5千円
	物価高騰対応重点支援地方創生交付金（令和7年度補正推奨事業メニュー分）			4億9,982万7千円 皆増
	子ども子育て支援交付金			9,176万円 △271万7千円
	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金			9,045万円 △1億4,122万2千円
	障害児入所給付費等負担金			2億6,668万円 1,133万8千円
	道路改良費補助金			5億3,145万2千円 △1,111万8千円
	公営住宅等ストック総合改善事業補助金			1億3,257万8千円 △9,563万3千円

区分	令和8年度	令和7年度	対前年度増減額	増減率%
県支出金	33億1,934万3千円	27億7,197万5千円	5億4,736万8千円	19.7%
	主な計上額		計上額	前年比
	子どものための教育保育給付費負担金		2億1,939万6千円	2,466万9千円
	誰でも通園制度県負担金		148万5千円	皆増
	自立支援給付費負担金		4億7,682万円	587万4千円
	児童手当県費負担金		1億7,402万2千円	47万5千円
	保険基盤安定負担金		2億4,084万3千円	△736万3千円
	後期高齢者医療保険基盤安定負担金		2億7,004万9千円	2,771万2千円
	福祉医療給付事業補助金		2億7,564万円	223万1千円
	子ども子育て支援交付金		7,615万6千円	△208万6千円
	森林健全化推進事業補助金		7,052万1千円	60万5千円
	多面的機能支払推進交付金		2億1,926万4千円	212万円
	給食費負担軽減交付金		2億5,597万円	皆増
	県民税徴収事務委託金		1億6,000万円	200万円
	県知事選挙委託金		6,260万3千円	皆増
寄附金	3億10万円	3億円	10万円	0.0%
	主な計上額		計上額	前年比
	ふるさと寄附金		3億円	0円
繰入金	38億9,141万円	37億623万6千円	1億8,517万4千円	5.0%
	主な計上額		計上額	前年比
	財政調整基金繰入金		10億2,842万8千円	△1億646万9千円
	減債基金繰入金		8億円	△2億円
	公共施設整備基金繰入金		9億円	2億4,000万円
	地域振興基金繰入金		1億3,612万2千円	△3,972万5千円
	ふるさと寄附基金繰入金		8億円	2億円
	堀金観光開発基金繰入金		3,922万3千円	899万7千円
	福祉基金繰入金		900万円	△685万6千円
	安曇野市文化振興基金繰入金		1,880万3千円	339万5千円
	森林環境譲与税基金繰入金		2,712万9千円	172万円
市債	35億2,660万円	68億8,930万円	△33億6,270万円	△48.8%
(うち借換債)	(7億2,350万円)	(13億9,440万円)	(△6億7,090万円)	
	主な計上額		計上額	前年比
	○過疎債(4億6,630万円)			
	明科地域づくり事業(過疎債)		220万円	20万円
	長峰山施設改修事業(過疎債)		620万円	△1,780万円
	林道長峰線改良事業(過疎債)		6,620万円	560万円
	自然体験交流センター事業(過疎債)		550万円	皆増
	観光イベント事業(過疎債)		1,000万円	皆増
	廃線敷維持点検管理事業(過疎債)		1,180万円	皆増
	過疎対策推進事業(過疎債)		1億1,350万円	△50万円
	松系アクセス道路事業(過疎債)		2億4,120万円	2億2,040万円
	明科駅前周辺整備事業(過疎債)		530万円	△1,970万円
	文化団体補助事業(過疎債)		440万円	0円
	○その他(23億3,680万円)			
	児童クラブ整備事業(こども債)		2億4,470万円	皆増
	園庭芝生化事業(こども債)		1億8,070万円	1,920万円
	児童館建設事業(こども債)		4,510万円	△1億1,820万円
	保育所施設整備事業(こども債)		2,200万円	△1億1,320万円
	公衆便所改修事業(ユニバーサルデザイン化)(公適債)		2,710万円	皆増
	福祉センター事業(公適債)		2億20万円	1億8,730万円
	道路整備事業(公共事業等債)		1億7,080万円	皆増
	障がい者支援センター改修事業(公適債)		1億6,560万円	5,320万円
	電動車導入事業(脱炭素債)		280万円	皆増
	防災基盤整備事業債(防対債)		2,420万円	2,060万円
	都市公園事業(公共事業等債)		5,790万円	皆増
	耐震性防火水槽整備事業(防対債)		1,640万円	皆増
	県営かんがい排水事業(公共事業等債)		2,030万円	370万円

	県営ほ場整備事業	660万円	△40万円
	学校施設改修事業	7,620万円	皆増
	内水対策事業（緊自債）	1億1,940万円	△2,620万円
	道路橋梁維持事業（緊自債）	7,000万円	1,000万円
	除雪融雪事業（緊自債）	1,330万円	330万円
	公営住宅建設事業債	2億5,440万円	△1億880万円
	穂高会館非常用電源設備更新事業（緊防債）	4,200万円	皆増
	体育施設耐震補強事業（緊防債）	5,630万円	皆増
	人権集会所解体事業（公適債）	3,180万円	皆増
	体育施設照明取替工事（脱炭素債）	2億3,070万円	1億7,580万円
	情報教育推進事業（デジタル債）	2,660万円	皆増
	○借換債（7億2,350万円）		
	借換債（総務債・特例債）	1億8,210万円	皆増
	借換債（商工債・旧合併特例事業債）	3億5,620万円	皆増
	借換債（教育債・旧合併特例事業債）	1億8,520万円	△1億6,220万円

2 目的別歳出

区分	令和8年度	令和7年度	対前年度増減額	増減率%
議会費	2億7,156万8千円	2億6,182万3千円	974万5千円	3.7%
	主要な事業（主な内容）			計上額
	議会費			前年比
			2億7,156万8千円	974万5千円
区分	令和8年度	令和7年度	対前年度増減額	増減率%
総務費	52億7,316万8千円	53億1,658万8千円	△4,342万円	△0.8%
	主要な事業（主な内容）			計上額
				前年比
	一般管理費		11億760万4千円	5,786万3千円
	本庁舎管理費		2億5,567万7千円	△618万3千円
	寄附採納事務		4億5,751万8千円	412万3千円
	職員管理総務費		10億2,812万4千円	8,205万1千円
	A E D維持管理費		1,568万4千円	899万8千円
	総合計画等策定事業		352万7千円	335万2千円
	小説「安曇野」による地域振興事業		183万9千円	△127万7千円
	過疎対策推進事業		1,205万9千円	△64万3千円
	公共交通事業		1億8,581万5千円	1,259万5千円
	国際友好交流事業		200万円	162万5千円
	広報広聴事業		6,702万5千円	1,270万8千円
	電算システム管理運営事業		4億7,776万1千円	△8,257万5千円
	D X推進事業		1,564万1千円	147万8千円
	人権啓発費		1,816万円	△7万5千円
	区等地域力向上事業		1億3,269万9千円	831万4千円
	交通安全対策推進事業		1,378万9千円	△107万1千円
	水資源対策事業		4,567万4千円	1,517万7千円
	結婚応援事業		2,479万3千円	△585万4千円
	移住定住推進事業		4,639万円	△1,404万7千円
	住民異動・証明発行デジタル手続推進事業		1,278万7千円	皆増
	マイナンバーカード交付促進事業		4,865万9千円	2,476万6千円
	県知事選挙費		6,260万3千円	皆増
	県議会議員選挙費		989万2千円	皆増
	経済センサス		522万4千円	490万円
区分	令和8年度	令和7年度	対前年度増減額	増減率%
民生費	168億3,569万円	174億5,544万円	△6億1,975万円	△3.6%
	主要な事業（主な内容）			計上額
				前年比
	自立支援給付事業		19億4,931万5千円	2,088万5千円
	障害児通所支援給付事業		5億3,336万円	2,267万6千円
	地域生活支援事業		6,264万円	△387万8千円
	障がい者相談支援事業		911万3千円	392万円
	障がい者支援センター改修事業		1億8,414万9千円	1,821万2千円
	社会福祉総務費		2億8,850万7千円	34万1千円
	福祉医療費給付事業		7億5,349万2千円	575万円
	子ども学習支援事業		1,132万円	100万円
	補聴器購入助成事業		150万円	0円
	生活保護費給付事業		6億6,522万1千円	5,178万9千円
	堀金福祉センター改修事業		3億1,217万4千円	2億9,012万3千円
	老人福祉総務費		1億5,146万円	△1,484万5千円
	介護保険特別会計繰出金		15億1,962万2千円	4,315万1千円
	国保会計繰出金		5億3,428万8千円	△1,947万8千円
	後期高齢者医療事業		16億5,681万4千円	8,766万円
	家庭児童相談事業		2,045万2千円	80万1千円
	児童手当給付事業		18億3,211万4千円	585万4千円
	児童扶養手当給付事業		2億6,284万7千円	87万7千円
	児童発達支援事業		2,162万6千円	67万4千円
	地域子育て支援拠点事業		190万円	40万円
	ファミリーサポート事業		1,232万円	13万2千円
	小規模公園整備事業		991万5千円	523万8千円
	豊科児童館整備事業		1,959万8千円	△1億8,452万2千円
	豊科南小児童クラブ整備事業		1億1,097万8千円	皆増
	豊科北小児童クラブ整備事業		5,545万2千円	皆増
	穂高南小児童クラブ整備事業		1億1,097万8千円	皆増
	児童館運営事業（民間委託事業）		4億2,682万円	2,963万5千円
	認定こども園LED化事業		2,412万9千円	皆増
	園庭芝生化事業		2億654万3千円	1,769万4千円
	公立認定こども園管理費		19億830万5千円	1億2,544万6千円
	公立認定こども園保育業務委託事業		1億1,108万7千円	△4万2千円
	公立認定こども園給食運営費		4億5,304万7千円	126万9千円
	子どものための教育・保育給付費		9億3,442万1千円	1億2,279万8千円

区分	令和8年度	令和7年度	対前年度増減額	増減率%
衛生費	32億7,237万円	33億5,790万6千円	△8,553万6千円	△2.5%
	主要な事業（主な内容）		計上額	前年比
	環境基本計画推進事業		1,406万1千円	257万2千円
	地域脱炭素化推進事業		9,045万円	△1億4,122万2千円
	地球温暖化対策事業		3,869万2千円	1,044万8千円
	環境衛生総務費		2億6,588万6千円	△290万2千円
	公衆便所管理事業		3,160万7千円	2,837万9千円
	井戸利用者等支援金給付事業		344万7千円	皆増
	廃棄物収集運搬事業		3億9,084万6千円	1,696万4千円
	合葬墓造成事業		8,547万円	8,348万6千円
	穂高広域施設組合事業		3億5,164万4千円	160万8千円
	水道事業負担金		4億4,966万2千円	3億9,030万円
	空家等対策事業		6,587万7千円	△1,150万9千円
	予防接種事業		5億321万3千円	△1億1,975万1千円
	任意予防接種支援事業		2,118万4千円	△75万9千円
	不妊・不育症治療費助成事業		1,600万円	△320万円
	成人検診事業		8,310万1千円	173万3千円
	健康増進事業		2,303万8千円	159万1千円
	母子・子育て支援事業		1億681万3千円	△1,088万6千円
区分	令和8年度	令和7年度	対前年度増減額	増減率%
労働費	6,312万5千円	6,183万4千円	129万1千円	2.1%
	主要な事業（主な内容）		計上額	前年比
	安曇野市勤労者互助会運営事業		510万円	85万円
	勤労者支援事業		5,280万円	0円
	ふるさとハローワーク管理事業		509万1千円	44万1千円
区分	令和8年度	令和7年度	対前年度増減額	増減率%
農林水産業費	18億1,932万7千円	21億893万2千円	△2億8,960万5千円	△13.7%
	主要な事業（主な内容）		計上額	前年比
	農業総務費		1億4,416万5千円	△251万5千円
	農業・農村計画事業		1,285万3千円	△181万4千円
	環境保全型農業推進支援事業		436万5千円	46万4千円
	市農業振興作物等推進事業		6,688万1千円	57万7千円
	畜産農家支援事業		3,089万8千円	2,518万円
	農産物等販路拡大事業		2,353万6千円	△289万7千円
	農産物直売所・加工所等運営事業		3,389万7千円	987万1千円
	安曇野の里改修事業		2,235万7千円	1,291万円
	担い手・集落支援事業		4,470万6千円	59万3千円
	農村公園施設更新事業		136万7千円	皆増
	農地保全活動交付金（多面的機能支払）		2億9,301万2千円	282万7千円
	農業施設維持工事（市単）		4,939万円	△408万5千円
	農業用排水路工事・農道舗装工事（団体営）		2,856万円	△904万1千円
	ほ場整備負担金（経営体育成基盤整備）		1,511万6千円	△87万7千円
	有害鳥獣駆除対策事業		5,493万9千円	△611万8千円
	松くい虫防除対策事業		1億4,575万2千円	44万3千円
	里山再生計画推進事業		2,447万2千円	1,361万2千円
	森林造成事業（補助）		2,129万9千円	△16万円
	市有林森林整備事業		2,130万8千円	251万5千円
	林道重点整備・維持管理事業		5,538万3千円	162万6千円
	林道長峰線改良事業		6,626万円	560万4千円
	長峰山森林体験交流センター事業		2,734万6千円	229万4千円
	農業委員会事業		9,291万9千円	630万9千円

区分	令和８年度	令和７年度	対前年度増減額	増減率％
商工費	24億5,269万1千円	27億4,049万3千円	△2億8,780万2千円	△10.5%
	主要な事業（主な内容）		計上額	前年比
	地域総合振興事業		4,540万円	0円
	駅関連施設管理事業		2,348万3千円	△8万8千円
	商業事業者支援事業		3,503万円	1,373万円
	商工総務費		2億5,389万8千円	△283万2千円
	制度資金貸付事業		14億6,341万7千円	△1億1,167万4千円
	しごと創出事業		601万8千円	△1,458万7千円
	企業サポート事業（工業系）		851万3千円	△170万3千円
	企業助成事業		2億3,565万1千円	3,291万7千円
	ハーフマラソン事業		4,018万1千円	△382万6千円
	安曇野ブランド創出事業		275万6千円	△179万4千円
	来訪者受入環境整備事業		1,012万7千円	△546万1千円
	観光推進組織支援等事業		8,400万円	△1,075万円
	観光プロモーション事業		2,686万6千円	△1,002万7千円
	フィルムコミッション推進事業		47万3千円	皆増
	登山道等整備事業		4,306万1千円	△3,254万3千円
	廃線敷施設維持点検管理事業		1,744万3千円	865万1千円
	観光施設公園管理事業		5,819万1千円	△242万8千円
区分	令和８年度	令和７年度	対前年度増減額	増減率％
土木費	53億946万9千円	61億7,370万7千円	△8億6,423万8千円	△14.0%
	主要な事業（主な内容）		計上額	前年比
	市道新設改良事業（松糸道路関連）		5億3,855万3千円	4億7,105万3千円
	市道新設改良事業（産業団地関連）		8,264万円	皆増
	内水対策事業		1億1,985万円	△2,580万円
	市道新設改良事業（市単独）		2億8,481万円	2,791万円
	市道新設改良事業（交付金）		4億2,300万円	△9,790万円
	県営新設改良事業負担金		8,850万円	△4億1,500万円
	河川改修事業		2,660万円	△3,530万円
	道路維持作業車整備事業		197万6千円	6万円
	道路橋梁維持事業		4億234万3千円	4,369万4千円
	道路橋梁修繕事業（交付金）		1億4,910万円	△1億1,335万円
	除雪融雪事業		1億7,032万円	△42万8千円
	交通安全施設整備事業		4,117万5千円	1,000万円
	河川維持事業		1,866万5千円	90万7千円
	都市計画総務費		1億6,140万8千円	△7,962万5千円
	土地利用制度		137万円	51万8千円
	景観整備事業		348万9千円	△715万4千円
	都市再生整備計画事業（明科駅周辺）		533万5千円	△2,038万3千円
	公園施設長寿命化事業		2億4,148万4千円	△1,896万2千円
	豊科南部総合公園管理運営事業		7,754万2千円	△33万3千円
	東部アウトドア拠点整備事業		1億4,232万3千円	310万2千円
	住宅・建築物耐震改修促進事業		5,438万3千円	566万9千円
	公営住宅整備事業		3億6,828万8千円	△2億7,311万円
	公営住宅等長寿命化事業		7,788万8千円	1,523万6千円
	下水道事業繰出金		13億3,248万2千円	725万5千円
区分	令和８年度	令和７年度	対前年度増減額	増減率％
消防費	16億5,238万9千円	16億9,574万4千円	△4,335万5千円	△2.6%
	主要な事業（主な内容）		計上額	前年比
	常備消防負担金事業		11億9,698万5千円	1億2,538万7千円
	非常備消防運営事業		1億4,817万3千円	△1,350万4千円
	消防団車両更新事業		3,243万4千円	3,237万2千円
	消防団詰所更新・統廃合事業		469万5千円	△3,937万8千円
	耐震性貯水槽新設・更新事業		3,654万3千円	3,476万4千円
	災害対策事業		2,605万6千円	564万円
	防災組織支援事業		550万2千円	0円
	防災啓発事業		1,092万5千円	191万4千円

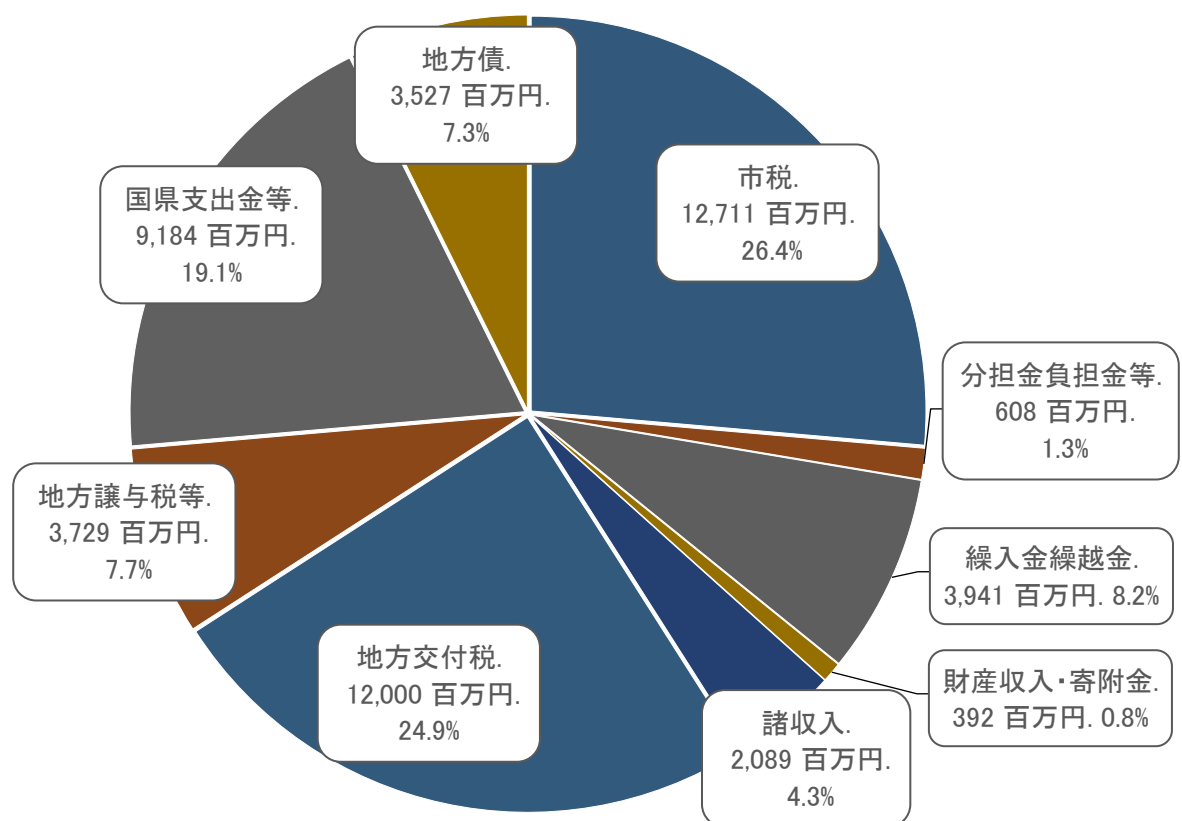
区分	令和８年度	令和７年度	対前年度増減額	増減率％
教育費	58億6,708万2千円	50億9,292万円	7億7,416万2千円	15.2%
	主要な事業（主な内容）		計上額	前年比
	キャリアフェスティバル推進事業		540万4千円	18万1千円
	学校支援員配置事業		2億6,231万4千円	1,466万9千円
	外国語指導助手配置事業		6,001万9千円	△17万5千円
	事務局費総務		2億2,274万4千円	1,151万3千円
	教育支援センター運営事業		2,824万9千円	210万9千円
	スクールバス運行事業		1億3,843万4千円	1,003万5千円
	豊科東小学校施設改修事業		2,692万4千円	皆増
	穂高北小学校施設改修事業		5,308万円	皆増
	学校システム管理事業		1億281万5千円	3,287万7千円
	コミュニティスクール事業		449万3千円	△82万円
	小学校情報教育推進事業		3億7,712万3千円	3億243万6千円
	中学校情報教育推進事業		2億634万9千円	1億4,243万5千円
	地域部活動推進事業		2,767万円	1,767万3千円
	小学校施設維持修繕事業		3億2,528万1千円	2億7,278万9千円
	中央公民館事業		4,695万9千円	△3,198万7千円
	穂高会館消防設備等更新事業		1億6,757万2千円	皆増
	芸術教育普及事業		1,489万6千円	33万9千円
	文化団体補助事業		3,336万3千円	385万6千円
	市誌編さん事業		2,305万4千円	1,056万5千円
	安曇野市文化振興基金積立		1,400万円	0円
	文化財保全事業		812万2千円	△530万4千円
	図書館資料収集事業		2,780万5千円	△29万7千円
	給食センター総務費		8億4,263万6千円	5,894万1千円
	社会体育施設管理費		1億1,851万3千円	△865万7千円
	国民スポーツ大会実施運営事業費		7,207万5千円	6,395万3千円
	マウンテンバイクコース管理費		3,909万2千円	1,481万8千円
	体育施設LED化事業		2億5,654万6千円	1億9,307万7千円
	体育施設スマートロック導入事業		216万6千円	皆増
	黒沢洞合自然公園整備事業		324万5千円	△1億9,625万7千円
区分	令和８年度	令和７年度	対前年度増減額	増減率％
災害復旧費	150万円	300万7千円	△150万7千円	△50.1%
	主要な事業（主な内容）		計上額	前年比
	災害復旧事業		150万円	0円
区分	令和８年度	令和７年度	対前年度増減額	増減率％
公債費	53億1,162万1千円	59億3,160万6千円	△6億1,998万5千円	△10.5%
	主要な事業（主な内容）		計上額	前年比
	長期借入金償還元金		50億5,402万円	△7億3,826万8千円
	（上記のうち、地方債借換分	7億2,350万円）		
	長期借入金償還利子		2億5,700万1千円	1億1,918万3千円

歳入

(単位：千円・%)

款	歳入項目	令和8年度	令和7年度	増減	増減率
01	市税	12,710,512	12,223,373	487,139	4.0
02	地方譲与税	496,238	539,189	△ 42,951	△ 8.0
03	利子割交付金	9,000	6,000	3,000	50.0
04	配当割交付金	80,000	59,000	21,000	35.6
05	株式等譲渡所得割交付金	118,000	104,000	14,000	13.5
06	法人事業税交付金	235,000	217,000	18,000	8.3
07	地方消費税交付金	2,550,000	2,440,000	110,000	4.5
08	ゴルフ場利用税交付金	35,000	34,000	1,000	2.9
09	環境性能割交付金	5,000	64,000	△ 59,000	△ 92.2
10	地方特例交付金	201,000	115,000	86,000	74.8
11	地方交付税	12,000,000	11,600,000	400,000	3.4
12	交通安全対策特別交付金	10,720	11,900	△ 1,180	△ 9.9
13	分担金及び負担金	323,051	299,798	23,253	7.8
14	使用料及び手数料	284,658	291,624	△ 6,966	△ 2.4
15	国庫支出金	5,853,834	5,828,883	24,951	0.4
16	県支出金	3,319,343	2,771,975	547,368	19.7
17	財産収入	91,416	51,385	40,031	77.9
18	寄附金	300,100	300,000	100	0.0
19	繰入金	3,891,410	3,706,236	185,174	5.0
20	繰越金	50,000	50,000	0	0.0
21	諸収入	2,089,118	2,647,337	△ 558,219	△ 21.1
22	市債	3,526,600	6,889,300	△ 3,362,700	△ 48.8
	計	48,180,000	50,250,000	△ 2,070,000	△ 4.1

歳入目的別内訳



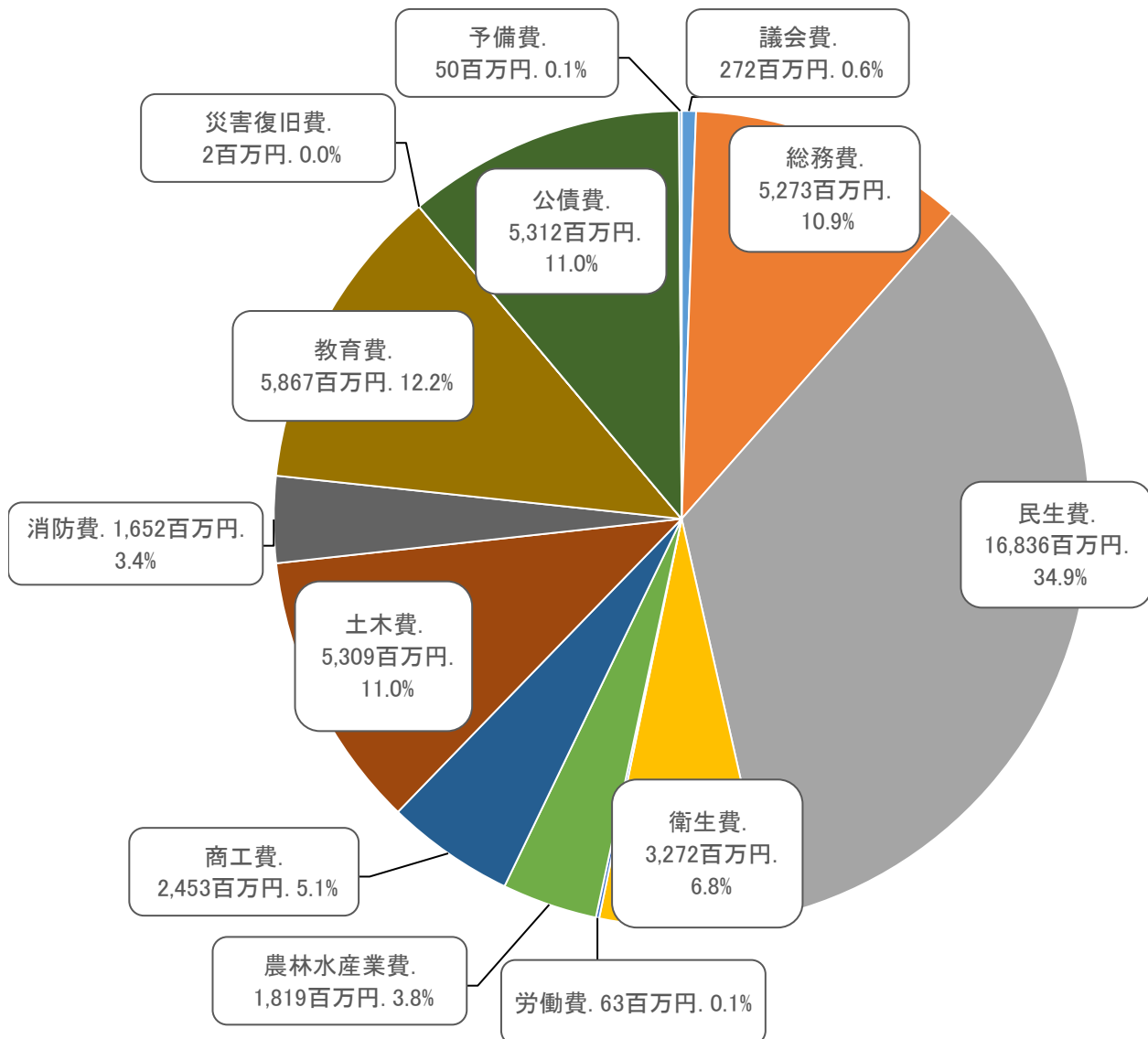
※百万円未満四捨五入により、構成比の合計が100%とならない場合があります。
 ※百万円未満四捨五入により、金額の合計が一致しない場合があります。

歳出（目的別）

（単位：千円・％）

款	歳出項目	令和8年度	令和7年度	増減	増減率
01	議会費	271,568	261,823	9,745	3.7
02	総務費	5,273,168	5,316,588	△ 43,420	△ 0.8
03	民生費	16,835,690	17,455,440	△ 619,750	△ 3.6
04	衛生費	3,272,370	3,357,906	△ 85,536	△ 2.5
05	労働費	63,125	61,834	1,291	2.1
06	農林水産業費	1,819,327	2,108,932	△ 289,605	△ 13.7
07	商工費	2,452,691	2,740,493	△ 287,802	△ 10.5
08	土木費	5,309,469	6,173,707	△ 864,238	△ 14.0
09	消防費	1,652,389	1,695,744	△ 43,355	△ 2.6
10	教育費	5,867,082	5,092,920	774,162	15.2
11	災害復旧費	1,500	3,007	△ 1,507	△ 50.1
12	公債費	5,311,621	5,931,606	△ 619,985	△ 10.5
13	予備費	50,000	50,000	0	0.0
	計	48,180,000	50,250,000	△ 2,070,000	△ 4.1

歳出目的別内訳



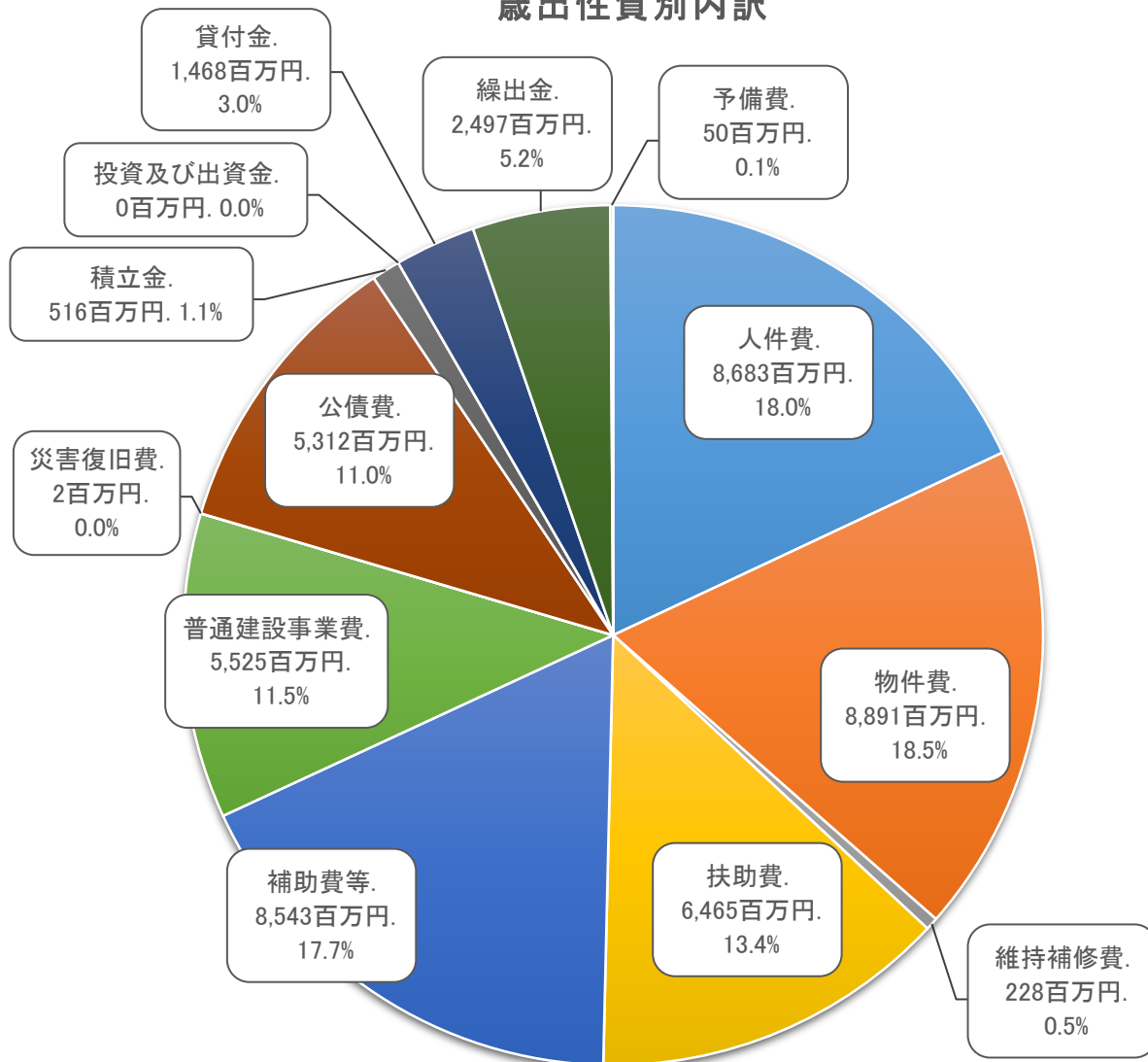
※百万円未満四捨五入により、構成比の合計が100%とならない場合があります。
 ※百万円未満四捨五入により、金額の合計が一致しない場合があります。

歳出（性質別）

（単位：千円・％）

性質	令和8年度	令和7年度	増減	増減率
人件費	8,683,375	8,438,172	245,203	2.9
物件費	8,891,029	8,703,669	187,360	2.2
維持補修費	227,615	213,177	14,438	6.8
扶助費	6,465,339	6,376,138	89,201	1.4
補助費等	8,543,206	7,910,906	632,300	8.0
普通建設事業費	5,525,390	7,971,541	△ 2,446,151	△ 30.7
災害復旧費	1,500	3,007	△ 1,507	△ 50.1
公債費	5,311,621	5,931,606	△ 619,985	△ 10.5
積立金	515,658	476,350	39,308	8.3
投資及び出資金	0	166,500	△ 166,500	△ 100.0
貸付金	1,468,104	1,570,140	△ 102,036	△ 6.5
繰出金	2,497,163	2,438,794	58,369	2.4
予備費	50,000	50,000	0	0.0
計	48,180,000	50,250,000	△ 2,070,000	△ 4.1

歳出性質別内訳



※百万円未満四捨五入により、構成比の合計が100%とならない場合があります。
 ※百万円未満四捨五入により、金額の合計が一致しない場合があります。

4 債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
議会会議録調製等業務	令和９年度まで	9,611
安曇野市議会だより印刷	令和９年度まで	5,703
大型バスリース	令和９年度から令和13年度まで	57,000
情報系パソコン賃貸借	令和９年度から令和13年度まで	161,586
情報系業務システムソフトウェア使用	令和９年度から令和13年度まで	98,168
情報系業務システム保守委託	令和９年度から令和13年度まで	68,570
クラムザッハ青少年派遣事業	令和９年度まで	10,751
確定申告・個人住民税申告受付及び申告資料データ処理業務委託	令和９年度まで	7,821
本人確認書類裏面印字システムリース	令和９年度から令和13年度まで	7,218
申請補助用タブレット賃貸借	令和９年度から令和11年度まで	1,278
堀金総合福祉センター改修工事	令和９年度から令和11年度まで	486,823
豊科南小学校児童クラブ整備事業	令和９年度まで	156,996
豊科北小学校児童クラブ整備事業	令和９年度まで	80,531
穂高南小学校児童クラブ整備事業	令和９年度まで	156,996
市立認定こども園保育業務支援システム運用保守業務委託	令和９年度まで	5,346
健康管理システム保守業務委託	令和９年度から令和12年度まで	28,204
第３次環境基本計画策定業務	令和９年度まで	4,092
災害時出動用携帯電話料	令和９年度から令和10年度まで	302
センターハウス建築基本設計業務	令和９年度まで	9,800
公園実施設計業務	令和９年度まで	31,500
人道橋架替工事	令和９年度まで	66,000
前川カヌーコース整備工事（上流部）	令和９年度まで	72,979
消防団車両更新事業	令和９年度まで	49,992
ICT支援業務委託	令和９年度から令和11年度まで	150,000
市立穂高幼稚園保育業務支援システム運用保守業務委託	令和９年度まで	297
図書館管理システム機器保守契約	令和９年度から令和13年度まで	20,188
第３次安曇野市スポーツ推進計画策定業務	令和９年度まで	2,915
第２次安曇野市自転車活用推進計画策定業務	令和９年度まで	3,630

令和8年度安曇野市各会計当初予算額一覧

(単位：千円・%)

会 計 名	令和8年度	令和7年度	比 較	対前年度 比率
安曇野市一般会計	48,180,000	50,250,000	△ 2,070,000	△ 4.1
安曇野市国民健康保険特別会計	9,427,843	9,391,481	36,362	0.4
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,958,897	1,704,684	254,213	14.9
安曇野市介護保険特別会計	10,391,498	10,230,754	160,744	1.6
安曇野市上川手山林財産区特別会計	2,003	1,831	172	9.4
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	608	791	△ 183	△ 23.1
安曇野市有明山林財産区特別会計	830	774	56	7.2
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	708	701	7	1.0
安曇野市穂高山林財産区特別会計	736	731	5	0.7
安曇野市産業団地造成事業特別会計	2,440	2,243	197	8.8
安曇野市有明荘特別会計	29,368	29,971	△ 603	△ 2.0
特別会計合計	21,814,931	21,363,961	450,970	2.1
総 計（一般会計+特別会計）	69,994,931	71,613,961	△ 1,619,030	△ 2.3

会 計 名 等		令和8年度 当初予算	令和7年度 当初予算	比 較	対前年度 比率
安曇野市水道事業会計	収益の収入	2,263,398	2,263,773	△ 375	△ 0.0
	収益の支出	2,096,653	2,073,159	23,494	1.1
	資本の収入	775,740	276,030	499,710	181.0
	資本の支出	2,058,986	1,998,654	60,332	3.0
安曇野市下水道事業会計	収益の収入	3,806,179	3,780,829	25,350	0.7
	収益の支出	3,741,622	3,761,931	△ 20,309	△ 0.5
	資本の収入	2,189,173	2,306,130	△ 116,957	△ 5.1
	資本の支出	3,389,731	3,376,673	13,058	0.4



安曇野



2026年2月10日
安曇野市役所

精神障がい者の福祉医療費給付を拡大 4月から入院医療費の給付を開始

安曇野市では、精神障がい者が医療機関を受診した時に負担する福祉医療費を入院医療まで拡大して給付する準備を進めています。本年4月診療分からの開始を予定し、議会3月定例会に新年度当初予算案と条例改正案を提出します。

記

- 1 開始時期 令和8年4月診療分から(予定)
- 2 内容
これまで通院医療のみであった福祉医療費の給付を入院医療まで拡大
- 3 対象 市内に住所を有する精神障がいによる福祉医療費受給資格者
※精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者のうち
受給資格申請者(約1000人)、所得制限はありません。
- 4 無料化に向けた経費
 - (1)令和7年度
641千円(システム改修費用・新しい受給者証印刷費用等)
 - (2)令和8年度
相応レセプト分の経費を予定(他の障がい資格受給者の利用実績による)
- 5 その他 給付対象者には3月下旬に新しい受給者証を発送します。

以上

問い合わせ

長野県安曇野市 福祉部 福祉課 : 課長 ふじさわ かずと 藤澤 一渡 担当 うえはら やすし 上原 靖

TEL:0263-71-2253(直通) E-mail:fukushi@city.azumino.nagano.jp
〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地